山村塾は都市と農山村の住民が一緒になり、環境にやさしい米づくりや
豊かな生態系の森づくりを通じて山村の環境を守るグループです

2023年12月号

こめづくり もりづくり ひとづくり

山村塾通信

「秋を感じる」

11月12日（日）は4年ぶりの収穫祭でした。久しぶりの開催ということで、「あれはどうするんやったっけ？これはいくつ準備してたっけ？？」と、いろいろなことを思い出しながらの事前準備と設営でした。おかげさまで棚田に大勢が集まって美味しい料理に舌鼓を打ち、ワアワアとにぎやかな声が響き渡る山村塾らしい収穫祭となりました。ご参加いただいた皆さん、そして準備や片付けにご協力いただいた皆さん、どうもありがとうございました！残念ながら参加できなかった皆さん！ぜひ来年お越しください！！奥八女地域では（山村塾の収穫祭だけでなく）、黒木町や星野村、上陽町、矢部村、そして笠原まつりと祭りが続きました。ここ数年静かでしたが、ようやく奥八女の秋に賑やかさが戻ってきたなぁと実感しております。

一方、全国では水不足のニュースが流れています。ここ黒木町も今年は雨が極端に少ないようです。黒木町の「1991～2020年平均」と「2023年」の気候データを比較すると降水量は例年の3分の1以下でした。しかも9月までは猛暑つづき！野菜や果物の栽培に大きな影響が出ているようです。米づくりに関しては、高温の影響を受けて白濁米がやや多いようですが、晴天が稲刈りを手伝ってくれたこともあり、収穫量はまぁまぁ良いとのこと。良かったです。そして農作物だけでなく、山の景色もいつもとちょっと違う印象です。雨不足の影響か、ケヤキやヤマザクラは紅葉で色づく前に葉っぱを散らしてしまうものが目立ち、イチョウやモミジなどは紅葉が遅れて青々とした葉をつけているといった冬と夏の景色が混在しているような不思議な11月でした。ようやく紅葉らしい景色も増えてきましたが、皆さんの近くの山々や街路樹などの景色はいかがでしたか？？（小森耕太）

黒木町の9月・10月の降水量と平均気温比較

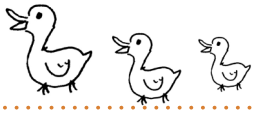
		1991～2020年平均	2023年
9月	降水量	182.2 mm	50.0 mm
	平均気温	23.2°C	25.2°C
10月	降水量	86.7 mm	21.0 mm
	平均気温	17.5°C	17.0°C

※過去の気象データ検索（気象庁）
https://www.data.jma.go.jp/stats/etrn/index.php より

＊白濁米は白米にすると透き通った白米に、白く濁ったようなお米が混じっている状態のことです。食味はほとんど気にならないと思いますが、少し水を少なめにすると美味しくご飯が炊けるらしいです。

［参考］農水省米担当に猛暑の影響について聞いてみた（買ったお米が「いつもより少し白いかな？」という時は、この動画をご覧ください）# 農林水産省 #buzzmaff # 食べるぜニッポン # お米 # 猛暑 # 等級　https://www.youtube.com/shorts/3TUlzcX7G6o

稲作コースより



記録的猛暑となったこの夏、8月の「鴨の引き上げ」の日は特に暑かった！ですが、暑さに負けず、子どもたちが勇猛果敢に田んぼで合鴨を追い込み捕まえてくれました。最初はおそるおそる見ていた子たちも、だんだん触れられるようになり、去年はできなかった子も今年はしっかり合鴨を捕まえられるようになったりと、子どもたちの逞しさと成長を感じる行事です。鴨さばきにも、毎年親子での参加が多く嬉しいです。

収穫祭での合鴨の丸焼き、羽釜ごはん、おいしかったですね！ここに至るまでの作業は大変ですが、みなさんと一緒に汗を流したぶん、収穫の喜びもひとしおでした。

今年の米づくりはひと段落しましたが、冬も棚田での活動は続きます。引き続きよろしくお願いします。お米、お餅、たくさん食べて下さいね！
（原 愛子）

日付	行事名	会員	一般	WC	スタッフ	計
8/6	田の草取り・草刈り②	中止				
8/20	鴨の引き上げ	44	0	1	5	50
9/3	田の草取り・草刈り	17	2	0	4	23
10/7	稲刈り①	21	17	1	4	43
10/8	稲刈り②	18	0	1	5	24

農家の声

今年もアッという間に師走を迎えようとしてますネ！齢を重ねるごとに、1年が、5年が、10年が…早く過ぎ去る余寒が強まってます！

先日の4年ぶりの収穫祭！晴天に恵まれ快い一日で終わりました！久しぶりの大鍋を使っての料理も、皆様のご協力のおかげで美味しく出来上がりましたね！当日も言いましたが、我が家でとれた旬の食材を使った郷土料理！「この料理を作るからこの食材を揃えよう」ではなく、「この食材があるけん、この料理をしよう！」常にこの心がけは死ぬまで変わらないと思います！田舎に行けばいくほど、コンビニはもちろんスーパーマーケット等、程遠いところにあるのが現状！先祖の方々程手作りが当たり前のような。味噌、納豆はもちろん、豆腐、コンニャク、いろんな野菜の浅漬け、高菜漬け、大根漬けなどなど。私の幼少期ごろは、醤油も作ってましたね！（辛かった！）いろんな加工品、材料ももちろん手作りでした！

それから、八女茶発祥の地笠原ですが、私が嫁いできたころ（47年前）は農家ではなくても、お茶だけは栽培していたご家庭が多かったような記憶があります。ですから、各集落に一つは茶工場があって、地元の人たちで運営されていたようです。今は農林業も、この先どう変わり果てるのか、想像もつかんですが、「国土の庭師」と言われた時代も今は不信感に満ち溢れております！

主人共々70歳を迎え、子供たちの足手まといにならんごと、まだまだ身体にムチを打ちながら、健康寿命を保ち、やるしかなかです！

今連日ニュースでは、イスラエル、ガザ地区…聞かない日はないほど本当に悲しいことばかりですが、殺し合いではなく話し合いで終結してほしいものですね。

今年も最後のご挨拶となりましたが、来年もまたよろしくお願い致します。

～追伸～

この場を通じて申し訳なかですが、今年8月に、義母糸子が94歳の人生を終え、安らかに永眠しました。大らかでコツコツと仕事していた姿は今でも忘れられません。

明年も変わらぬご厚誼のほどお願い申し上げます。

よって、新年のご挨拶を遠慮させて頂きます。

四季菜館
椿原 まり子

山林コースより

10 月の山林コースは、ケヤキ林で森の手入れと植生調査を行いました。

山村塾が、" いろいろな生き物がすめる森づくり" を目指して、「ケヤキ林」で森を育てる活動を始めて 30 年になります。今年はその振り返りのひとつとして、九州大学大学院芸術工学研究院朝廣研究室の協力を頂き、ケヤキ林の植生調査を行っています。

今回の活動では、森の手入れチームと調査チームに分かれて活動しました。森の手入れチームはアカマツ林の除伐を行い、調査チームは場所ごとにどんな木が育っているかを調べました。同じ年に植えたケヤキやヤマザクラが場所ごとに育ち方が違うことや、自然に生えてきた木や草花の種類など、興味深い点がいろいろとありました。

私も学生時代に先輩たちとケヤキ林で植生調査をしたことを思い出して、懐かしく感じました。当時はアナログな調査でしたが、今回はドローンや GPS 等を活用して様々な解析ができるとのこと。技術の進歩にびっくりです。

調査の結果をもとに、ケヤキ林でどんな管理・活用をしていくかを皆さんと一緒に考える機会を設けたいと考えています。皆さんのご参加よろしくお願いします！（原 愛子）

日付	行事名	会員	一般	WC	スタッフ	計
10/15	森の手入れ	5	3	1	6	15

ケヤキ林での植生調査（10/15）

今年も残すところ 1 ヶ月ちょっと。記録的な夏日を更新し何時までも暑いと思っていたら、急な冷え込みが。また、コロナが 5 類に引き下げられたと思ったらインフルエンザやプール熱の流行で、マスクもまだまだはずせそうにありません。

山村塾の一大イベント「収穫祭」が 11 月 12 日に 4 年ぶりに開催されました。前日の準備から参加していただいた皆さん、ありがとうございました。当日は気温が上がらず寒い中での開催で、鴨をはじめおでん・ぜんざい・天ぷら栗ご飯等大盛況でした。丸太切りも盛り上がっていました。

山林コースはこれからも活動が続きます。頑張ってお弁当をつくります。それから、山林コースの 2 度目の山の幸も準備出来次第発送したいと思っています。

年々気温の変動に、体がついていけなくなっているように思います。皆様も、どうぞ体調管理に気をつけて新年をお迎えください。そして、左義長でお会いしましょう。

山林コース
宮園 佐津美

山村塾＊活動レポート

中長期個人型ボランティア

…1 か月以上の期間、笠原に滞在しながら活動するボランティアです。

ナタリーさん
from フランス
6.5 ～ 11.21

みなさんこんにちは、ナタリーです。22 歳、フランスからのボランティアです。

6 月 5 日から 11 月 21 日まで(つまり半年近く)山村塾に滞在しました。笠原での経験は素晴らしいものでした！

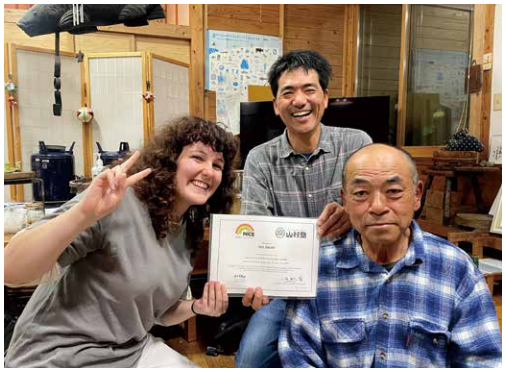
実は、最初はここに来るのが怖かったです。笠原の人々との言葉の壁があるのではないか、農業を知らないのでうまく働けないのではないか、孤独を感じ孤立するのではないかと心配でした。

でも、皆さんは最初からとても歓迎してくれ、親切に接してくれました！山村塾のスタッフや会員の皆さんは、農村の暮らしについて教えてくれただけでなく、私が一緒に働くことをサポートしてくれました。また、日本や笠原の文化についても教えてくれました。私は経験したすべてのことに感謝し、このような生活を半年間送れたことを光栄に思います。

稲、ラッキョウ、モロヘイヤ、椎茸など、多くの野菜や果物の栽培方法を学びました。ヤギの世話の仕方を学びました。それだけでなく、一生懸命働き、ベストを尽くし、皿に盛られた食べ物に感謝することも学びました。野菜畑から直接採れた食材で和食を料理する方法を学びました。少しだけ日本語が上達しました。九州の田舎の活気ある生活や、コミュニティを活気づけるイベントや祭りについて学びました。例えば、大年神社のお祭り（願成就)、八女茶山おどりなどです。

でも一番重要なことは、たくさんの刺激的な人々に出会い、私も彼らと同じように有益で意義のある人生を送りたいと気づいたことです。彼らのように自然とともにあるオーガニックな暮らしを送ることも、私の夢となりました。

そして、私が心から尊敬する小森家の皆さんや宮園家の皆さん、椿原家の皆さん…（ほんの一例ですが)、日々すてきな生活を送っている人々と日常を共にする機会に恵まれました。イベント中に山村塾の会員の皆さんや、えがおの森に訪れた他の人々と出会えたことも、とても嬉しかったです。



ボランティアの活動レポートは、
ブログで発信中です！
https://egaonomori.exblog.jp

黒木 youth ワークキャンプ

7.30 ～ 8.10

夏の 12 日間、高校生対象の国際ワークキャンプを開催し、国内外（スイス、ベトナム、日本）から高校生 4 名とリーダーが参加しました。ラッキョウ定植、田んぼの草取り、ヤギのお世話、田主丸での災害支援ボランティアに取り組みました。久しぶりに英語が飛び交う、にぎやかな 12 日間でした。

WHABITAT グループワークキャンプ

8.29 ～ 9.4

早稲田大学のボランティアサークル「WHABITAT（ワビタット）」から、大学 1 ～ 2 年生のチーム「ばりやっと」8 名の皆さんが、山村塾で 7 日間活動しました。前半はえがおの森に滞在し、らっきょう畑の手入れやヤギの世話、後半は四季菜館でキュウリ畑の片付けなどに取り組みました。10 月には大学で活動報告会も行われました。抜群のチームワークでの大活躍、ありがとうございました！

日帰りボランティア

8 月～ 11 月の期間に計 7 回開催し、延べ 27 名の方々に参加いただきました。田んぼやラッキョウ畑の管理が順調に進み、宮園さんの椎茸収穫や収穫祭の前準備、笠原棚田米プロジェクトの田んぼでの稲刈りも無事に終えることができました。ご参加ありがとうございました！

▶ 12 月以降も、月に 2 回ほど（主に第 2・4 水曜日）活動を予定しています。詳細はホームページをご覧ください。

黄金色の棚田で稲刈り！（10/18）

編集後記

4 年ぶりに、海外からのボランティアと一緒に活動したり、収穫祭を開催したり。コロナによる制限がなくなったこの夏～秋はとってもにぎやかでした！いろいろ落ち着いた晩秋、ほっとしつつちょっと寂しいです。寒さに負けず、冬を元気に乗り越えたいと思います！（原 愛子）

その他の活動報告

日付	活動内容	会員	一般	WC	スタッフ	計
8/4 ～ 6	山村たんけんキャンプ	中止				
8/26・27	里山ミニワーク「棚田の草刈り」	7	1	1	3	12
9/18	唄って踊って味わう八女茶山	0	45	1	12	58
10/28	全体行事「鴨さばき①」	13	0	1	4	18
10/29	全体行事「鴨さばき②」	19	0	1	7	27
11/11	収穫祭準備	9	0	1	11	21
11/12	全体行事「収穫祭」	64	3	1	13	81

テレビ朝日「私の幸福時間」（2023/10/25 放送）に小森が出演し、笠原の棚田と彼岸花の風景が紹介されました。Youtube に公開中です。ぜひご覧ください！

↓

この秋、彼岸花がとってもきれいでした！

事務局より

会員募集中！

■ NPO 会員：山村塾の趣旨に賛同し、会員として私たちの活動を継続的に応援してくださる NPO 会員を募集しています。総会での議決権を持つ「正会員」と、議決権を持たない「賛助会員」があります。
■活動コース会員：いっしょに田んぼや山で働く活動コース会員（稲作・山林、稲作、稲作 30kg、山林、古里）をいつでも募集しています。

ご寄附のお願い

山村塾の活動は、皆様からのご寄附で支えられています。山村の暮らしに学び、山村の環境を守る取り組みに、ぜひご協力をお願いいたします。
【山村塾は「認定 NPO 法人」です】
山村塾へのご寄附は、確定申告をすることで寄付金控除の対象となります。

▶ご寄附の方法

■郵便振込口座から
加入者名：特定非営利活動法人山村塾
口座番号：０１７９０－３－１６９３９８
■銀行から
・銀行名：ゆうちょ銀行　店名：一七九（店番：１７９）
口座：当座　０１６９３９８
・銀行名：福岡銀行　黒木支店
口座：普通　１０８５３９８
特定非営利活動法人山村塾 理事長 小森耕太
※銀行からお振込みされた方は、お名前とご住所またはメールアドレスをお知らせ下さい。
■農産物を買う
会員の方が、椿原家と宮園家の農産物・林産物を購入されると、その一割がヤマヤマ基金へ入ります。
■古本で寄付ができます！
古本や DVD を「きしゃぽん」にお送りいただくと、買取金額が山村塾への寄付となります。ぜひご協力をお願いします。（古本集荷依頼 TEL：0120-29-7000、山村塾に寄附したい旨をお伝えください。）

会員状況（2023 年 10 月末時点）

▶ NPO 会員
【正会員】　個人：34 名、団体：4 団体
【賛助会員】　個人：80 名、団体：2 団体
▶ 2023 年度活動コース会員
稲作・山林：5 名、稲作 23 名、稲作 30kg：16 名、山林：15 名、古里：8 名
▶笠原棚田米サポーター
79 名（個人 76 名、企業・団体 3 名）

寄附者（2023 年 7 月～ 10 月）

▶個人からのご寄附
2023 年 7 月 1 日から 10 月 31 日までに、12 件 368,273 円のご寄付を頂きました。
▶企業・団体からのご寄附
・古本募金きしゃぽん様を通じてご寄附をいただきました。（7/20：1,018 円）
・OSUSO 様から、210 円のご寄附を頂きました。（10/31）

山村塾 今後の予定

日程	行事名
1/6（土）	左義長準備
1/7（日）	全体行事「左義長」
2/3（土）・4（日）	山林コース「しいたけ菌打ち」
2/11（日）	里山ミニワーク「みそづくり」
2/25（日）	山林コース「植林・森の手入れ」
3/3（日）	稲作コース「棚田の石垣草刈り」
3/10（日）	山林コース「炭焼き」

▶行事および里山ミニワークの開催については、状況に応じて随時判断します。最新情報はホームページ、メールニュースにてご案内します。
※イベント情報のご案内を、FAX や郵送で希望される方は、事務局までお知らせください。

山村塾の SNS 発信中！
Facebook　Instagram

＼お問い合わせ大歓迎！／

山村塾 認定 NPO 法人 山村塾
〒 834-1222　福岡県八女市黒木町笠原 9836-1
TEL・FAX 0943-42-4300
Email：info@sansonjuku.com　HP https://sansonjuku.com
FB　@ sansonjuku　Instagram　@sansonjuku_official

発行者：小森 耕太
編集者：原 愛子

※山村塾は認定 NPO 法人です。山村塾へのご寄付は寄付金控除の対象となります。

最新情報はホームページより
山村塾　検索